

2ページ

握

- 石川啄木
- 東海の 小島の磯の 白砂に われ泣きぬれて
蟹とたはむる
- ふるさとの なまりなつかし 駐車場の
人ごみの中に そを聴きにゆく

扱

刈り取った稲の穂から、もみをしごいて落とすこと。

依

酒類を長期間、習慣的に飲んでいるうちに、やめようとしてもやめられなくなる状態。飲酒をやめると禁断症状を起こし、肉体的・精神的障害を生じる。

3ページ

威

- [熟語] 威風堂々
- [意味] 態度や雰囲気には威厳があって、りっぱなようす。

偉

- [偉人名] 津田梅子
- [事績など] 明治時代から大正時代の教育家。6歳で渡米し、帰国後、女子英学塾（のちの津田塾大学）を設立し、女子高等教育に尽くした。

4ページ

違

- [意味] 目指すものを間違えること。見当違い。
- [由来] 「門」は、家の入口の「もん」のこと。人の家を訪ねてきて、間違えて別の家に入ることから。

維

淮、唯、堆、進、惟、推、椎、焦、維、誰、錐、隼、隻、雀、雁、雇、集、雄、雅、雌、雉、雜、雖、雛、難、離 など

緯

[北海道] 北緯43度、東経141度

[沖縄県] 北緯26度、東経127度 など

5ページ

壺

公的文書や領収書などで、金額の書き換えを防ぐため。

芋

- [根] サツマイモ、ナガイモ、ヤマノイモ
- [茎] ジャガイモ、コンニャクイモ、サトイモ

6ページ

隠

- [読み] せっちん
- [同義語] 便所、御手洗い、化粧室、厠、御不浄、トイレ、トイレット、ラバトリー など

影

- [陰] 三日月が雲の陰に隠れる。
- [影] 障子に人の影が映る。

鋭

- 鈍角
- [鋭角] : 90度（直角）よりも小さい角。
- [鈍角] : 90度より大きく、180度より小さい角。

7ページ

越

- [越える] 列車で国境を越える。
- [超える] 人間の能力を超える人工知能。

煙

巧みな弁舌で、報道陣を煙に巻く。

8ページ

鉛

中華人民共和国（中国）、オーストラリア、アメリカ、ペルー、メキシコ、インド、ボリビア、ロシア、スウェーデン、南アフリカ

縁

- [孫の孫] 玄孫
- [祖父の祖父] 高祖父
- [孫の子] 曾孫
- [祖父の父] 曾祖父

9ページ

押

- [押さえる] 問題の要点を押さえる。
- [抑える] 旅行の出費を抑える。

奥

- [下の句] 声聞く時ぞ 秋は悲しき
- [作者] 猿丸大夫

憶

天皇や貴族、兵士、農民など、幅広い階層の人々の作品を収録し、自然や人間に対する愛情を素直に生き生きと歌っている。

10ページ

暇

- [暇を盗む] 忙しい中、暇を盗んで小説を読む。
- [暇をつぶす] することがないので、映画を見て暇をつぶす。

筒

器に入れた液体、茶碗に盛った飯、イカやタコ、船

11ページ

雅

奈良時代に朝鮮や中国などから伝来した音楽と、それに伴う舞。また、それを模倣して日本で作られたもの。宮廷や寺社などで演奏された。

介

高齢者や身体・精神に障害がある人に食事・入浴などの世話をし、家族などの介護者に介護の指導をする。

戒

- 日比谷焼き打ち事件：1905年9月6日
- 関東大震災：1923年9月2日
- 二・二六事件：1936年2月27日

12ページ

皆

太陽全体が月に隠される現象。

壊

break、destroy、demolish、smash、damage、ruin、wreck、crush、put down、bust、ruin、violate、rape など

13ページ

獲

- [獲] 鳥やけものをとること。
- [穫] 穀物を取り入れること。

刈

- [名称] 稲木干し
- [理由] 茎のところに残っている栄養分をお米に移すためと、風に当ててゆっくり水分を抜くことで甘みのある米にするため。

甘

- [甘い] sweet
- [すっぱい] sour
- [からい] hot
- [しょっぱい] salty
- [苦い] bitter

14ページ

汗

皮膚の乾燥を防いだり、蒸発するとき体の体温をうばって、体温を調節したりする。

乾

- 砂漠気候：1年を通して雨が極端に少なく、オアシス以外では草木はほとんど育たない。
- ステップ気候：雨量が比較的少なく、雨季がわずかに見られる。一部に樹木が見られ、丈の低い草原が広がる。

勧

- [勧める] 書道研究会への入会を勧める。
- [薦める] 友達をクラス委員に薦める。

15ページ

歓

- [歓心] 上司の歓心を買うためにお世辞を言う。
- [関心] 以前から環境問題に関心がある。
- [感心] 弟が作った上手な俳句に感心する。

環

使用電力を減らすことにより、発電によって生じる二酸化炭素の排出量を抑え、それによって起こる地球温暖化や異常気象の発生を抑制できるため。

16ページ

鑑

鑑査、鑑札、鑑識、鑑賞、鑑定、鑑別 など

含

- [意味] 恥ずかしがること。
- [理由] 手で触るなどの刺激を受けると葉が閉じて垂れ下がるが、それが恥ずかしがってうつむくように見えるということから。

奇

平賀源内は奇想天外な発想で江戸の人々をあっと言わせた。

17ページ

鬼

人のちょっとした言い間違いを、鬼の首を取ったように指摘している。

幾

三角形、四角形、円、だ円、ひし形 など

輝

- [アルティル] 牽牛星、彦星
- [ベガ] 織女星、織り姫星
- [ベテルギウス] 平家星
- [リゲル] 源氏星

儀

- [都市名] ハバロフスク市
- [経度] 東経約135度

戯

カエル、ウサギ、サルなどの動物を擬人化して描いたもの。

却

卯、印、即、卸、卿、脚、御、仰、抑、迎 など

脚

- [意味] 隠していた正体がばれてしまう。
- [由来] 芝居で、馬の足の役者が姿を見せてしまうということから。

及

- [追及] 社長の管理責任を追及する。
- [追求] 国民全体の利益を追求する。
- [追究] 真理を追及した偉大な科学者。

丘

- [砂丘] 風などによって砂が集まり、丘状になった地形。
- [砂漠] 雨がほとんど降らず、砂や岩石からなる地域。

朽

- [上の句] うらみわび 干さぬ袖だに あるものを
- [作者] 相模

扱

よんどころない事情があって、生徒会の会合を欠席した。

距

- [読み] きよ
- [部分] けづめ

御

個人名ではなく、団体・学校・会社などに宛てたもの。

凶

凹、出、凸、画、函、囃、缶、幽、齒 など

狂

狂言は笑いやおかしさを追求したせりふ劇、能は謡や舞によって幽玄美を追求した歌舞劇。

況

言うまでもなく。なおさら。

狭

- わかさ
- 福井県
- 越前国

恐

関係の深い国や地域を囲い込み、その中で自給自足的に経済を成り立たせるブロック経済へと移行した。

響

- [マーチ] 行進曲
- [ワルツ] 円舞曲
- [レクイエム] 鎮魂曲
- [コンチェルト] 協奏曲

仰

- ① 夜空の星を仰ぐ。
- ② リーダーに指示を仰ぐ。

駆

他社に抜け駆けしてスクープ記事をものにした。

屈

死者を葬る際に、手足を曲げた状態で死体を納める方法。

掘

プライベートなことを根掘り葉掘り聞かれた。

繰

ゆでてやわらかくした繭から糸をほぐして引き出し、数本をより合わせて太い糸を作る作業。

恵

大黒天、毘沙門天、弁財天、福祿寿、寿老人、布袋

傾

- ① ● [傾き] $\frac{2}{3}$ ● [切片] - 5
- ② ● [傾き] $-\frac{1}{4}$ ● [切片] $\frac{1}{2}$

継

- [継ぐ] 皇太子が皇位を継ぐ。
- [接ぐ] 転んで脱臼した骨を接いでもらう。
- [次ぐ] 富士山に次ぐ高さの山。

28ページ

撃

- [撃つ] 敵に向かって鉄砲を撃つ。
- [打つ] かなづちでくぎを打つ。

肩

優勝した選手が、肩で風を切って退場していった。など

兼

- 偕楽園（茨城県水戸市）
- 後楽園（岡山県岡山市）

29ページ

軒

- [軒] 屋根が壁から出ている部分で、屋根の延長。
- [庇] 窓や出入り口の上に突き出している小型の屋根。

圏

対流圏、成層圏、中間圏、熱圏



31ページ

- [日本語の題名] 竹取物語
- [題名を英語にすると?]

The Tale of the Bamboo Cutter

- [日本語で内容を紹介]

竹取の翁がタケの中にも小さな女の子を見つけて育てると、3か月ほどで光輝く美しい女の子に成長する。女の子はかぐや姫と名づけられ、5人の貴公子や帝に求婚されるが断って、8月の十五夜に月の世界へと帰っていく。

- [英語で内容を紹介]

When Taketori's old man finds a little girl in the bamboo and raises it, she grows into a shining beauty in about three months. The girl, named Princess Kaguya, is suited by five nobleman and emperors, but refuses and returns to the lunar world on the 15th night of August.

32ページ

1. 緯持 → 維持
2. 塔乗 → 搭乘
3. 指滴 → 指摘
4. 歓誘 → 勧誘
5. 拍真 → 迫真

6. 備畜 → 備蓄
7. 流議 → 流儀
8. 大範盛 → 大繁盛
9. 装触 → 裝飾
10. 墳煙 → 噴煙

32ページ

堅

- [堅い] あの人は気が弱そうだが口は堅い。
- [固い] 我がサッカーチームの団結は固い。

遣

- [遣] 優しい心遣いに感謝します。
- [遺] ローマに行って遺跡を見学したい。

玄

刈り取った米の籾殻を取り除いたものが「玄米」で、そこからぬかを除去したお米が「白米」。

33ページ

枯

水を使わずに、石や砂の配置によって深い山や川の水流の感じを表したもの。

鼓

琴、尺八、三味線

34ページ

互

- [互生] アオギリ、アセビ、エゴノキ
- [対生] アオキ、アジサイ、イロハモミジ

抗

適度な運動を行う、十分な睡眠をとる、栄養バランスのとれた食事、よく笑う など

攻

- [攻める] 敵のゴールを攻める。
- [責める] 友人の間違いを責める。

35ページ

更

- [作者] 菅原孝標女
- [歌] わが心 慰めかねつ 更級や 姨捨山に照る月を見て

恒

- [恒温動物] 体温調節機能があり、外気温に関係なく一定の体温を維持できる。
- [変温動物] 体温調節機能がなく、外界の温度に応じて体温が変化する。

項

- [肋] 肺や心臓を囲んでいる骨。あばら。
- [踵] 足の裏の後ろの部分で、かかとのこと。きびす。
- [踝] 足首の両側にあるでっぱり。くるぶし。
- [脛] 膝から足首までの部分。すね。
- [頤] 下あご。おとがい。

豪

霧雨、雷雨、長雨、夕立、暴風雨、集中豪雨、大雨、小雨 など

込

- [風] 風が止まって波が穏やかになること。
- [辻] 道が十字形に交わる場所。
- [峠] 山の上り下りの境目。

婚

- [1周年] 紙婚式
- [15周年] 水晶婚式
- [25周年] 銀婚式
- [30周年] 真珠婚式
- [75周年] ダイヤモンド婚式

鎖

光合成をする植物。

彩

太陽付近を通りかかった雲のふちが、緑や赤に美しく彩られる現象。

歳

- [米寿] 88歳。「米」の字を分解すると「八十八」になることから。
- [白寿] 99歳。「白」の字は「百引く一」で $100 - 1 = 99$ となるから。

剤

- [酸化剤] 酸素、二酸化マンガン
- [還元剤] 水素、硫化水素

咲

- [春] コブシ
- [夏] アサガオ
- [秋] キク
- [冬] ツバキ

惨

形、彦、彩、彫、彰、影、杉、参、修、須、膨 など

伺

文化祭の出し物について、ご意見をお伺いします。

刺

大事な試合に遅れないようにとくぎを刺す。

脂

炭水化物、たんぱく質、ビタミン、ミネラル

紫

- [利点] 細菌などの除菌効果
- [欠点] 過度の日焼けによる炎症

雌

- ヘチマ、イチヨウ、ソテツ
- 裸子植物

執

- [執る] 文化祭の準備の指揮を執る。
- [採る] 裏山に入って山菜を採る。

芝

The grass is always greener on the other side of the fence.

斜

10cm ($6^2 + 8^2 = x^2$)

煮

焼く、蒸す、炒める、揚げる、茹でる

釈

野球部の彼にイチロー選手のすごさを語るなんて釈迦に説法だよ。

朱

紅、緋、茜、橙、鴉、桃、丹 など

狩

もともとは狩りをするときに着ていた服だったため。

需

1950年に始まった朝鮮戦争で使う大量の軍需物資を日本で調達したために起こった、特殊な需要のこと。

舟

- [業績] 日本の水墨画を完成させた。
- [代表作] 四季山水図（山水長巻）、天橋立図

秀

- 他のものよりも一段と優れている。
- 特にくっきりと目立つ。

46ページ

柔

優柔不断な兄は、外食でメニューをなかなか決められない。

獣

イルカ、ジュゴン、マナティ

47ページ

瞬

温度変化などによって大気密度が変わり、光が屈折して星が揺れて見えるため。

旬

- 魚、野菜、果物などの味の最もよい時期。
- 旬のタケノコを味わう。

巡

祈願のために社寺のお堂の周りをぐるぐるとまわることから、同じことが繰り返されて、なかなか先に進まないこと。

48ページ

盾

事故にあった母が心配で、矢も盾もたまらず病院に駆け付けた。

召

- [食べる] 好きな物を召し上がってください。
- [飲む] すこし白酒召されたか。
- [着る] 白い服をお召しになる。

床

間口が狭くて奥行きが深い、まるで細長いウナギの寝床のような建物や場所のこと。

49ページ

沼

- [沼] swamp
- [湖] lake
- [池] pond

称

- [対称] 中学生を対象とした漢字ドリル。
- [対象] 性格が対照的な二人。
- [対照] 左右対称な図形を描く。

50ページ

詳

He is familiar with the Japanese history.

丈

- [意味] 1丈四方の面積のこと。約3メートル四方で、ほぼ四畳半の広さの部屋。
- [理由] 鴨長明が晩年に構えた方丈の庵での閑居生活やその心境を記したから。

畳

- 大気中の水分を吸収・放出する調湿機能。
- イグサの香りによるリラックス効果。

51ページ

殖

ホタテ、カキ、ブリ

触

においを感じる（嗅覚）と、振動を感じる（触覚）

52ページ

侵

雨水、川や海の水、氷河、風などによって、地表にある岩石や土壌が削られること。

振

音が高いほど、一定時間での周波数が多い。

浸

- [浸水] 住居などが、水につかったり、水が入り込んだりすること。
- [冠水] 田畑や作物が水をかぶること。

53ページ

寝

先生が今年いっぱい退職するなんて、寝耳に水だ。

震

日本が、地震の原因となるプレートがぶつかる場所にあるため。

54ページ

薪

野外に舞台を設けてかがり火をたき、夜に行われる。

陣

背水の陣を敷いて、受験勉強に挑む。

55ページ

尋

- [尋ねる] 道に迷い、駅の場所を人に尋ねる。
- [訪ねる] 久しぶりに先生のお宅を訪ねる。

吹

- **[金管楽器]** トランペット、ホルン、トロンボーン
- **[木管楽器]** フルート、ピッコロ、クラリネット

是

明日の試合は、是が非でも勝つ。

56ページ

姓

性、星、牲、産、甥、甞 など

征

- **[鎌倉幕府]** 源頼朝
- **[室町幕府]** 足利尊氏
- **[江戸幕府]** 徳川家康

57ページ

占

野生のタヌキがえさを与えられたことに味を占めて、たびたび村里に現れるようになった。

扇

扇状地の土壌は比較的大きな岩によってできているため水はけがよく、果樹栽培に都合がよいため。

鮮

- 野菜、魚介、果実など、とれたままの食品。
- 鮮度が低下しやすいので、鮮度に注意して新鮮なものを選ぶ。

58ページ

訴

- **[控訴]** 第一審に不服があるときに行う申し立て。
- **[上告]** 第二審に不服があるときに行う申し立て。

僧

- **[下の単位]** 恒河沙 こうがしゃ
- **[上の単位]** 那由他 ないうた

燥

- **[日本海側]** 日本海の湿気を大量に含んで雲が発生し、日本の山地にぶつかって、大量の雪が降る。
- **[太平洋側]** 山地を越えて太平洋側に来ると湿気の少ない乾燥した風になり、晴れの日が多くなる。

59ページ

贈

- **[贈る]** 妹に入学祝いを贈る。
- **[送る]** 田舎の祖母に荷物を送る。

即

みにくいアヒルの子、白雪姫、人魚姫



61ページ

1 [ハワイ] フラダンス

- [フィリピン]** バンブーダンス
- [スペイン]** フラメンコ
- [ウクライナ]** コサックダンス

60ページ

2 [ケチャ] インドネシアのバリ島で行われる合唱と舞踊による芸能。楽器は使わず、サルをまねた激しい叫び声と複雑なリズムで表現する。

[タンゴ] 歯切れのよい2拍子系の音楽に合わせて、男女のペアで踊るダンス。バンドネオン（小型のアコーディオン）が主要な楽器。

[サンバ] アフリカ音楽を源流とする、4分の2拍子のテンポの速い陽気な音楽に合わせて踊るもの。集団で輪になって、あるいは行列行進しながら踊る。

[バラタナティヤム] 複雑な足さばきや活発で優雅な動きと、指先や顔、目の独特な表現が特徴。ダイナミックで力強いリズムによる歯切れのよい踊り。

62ページ

耐

耐震構造は、耐震壁や筋かいを設けて、地震の揺れに耐えられるようにした構造。免震構造は、基礎に衝撃吸収のゴムを設置するなどして、建物に揺れが伝わりにくくした構造。

替

- 石油、石炭などの化石燃料に代わる新しいエネルギー資源。
- 太陽エネルギー、風力、波力

63ページ

沢

電気をよく通す、延性がある、展性がある、熱をよく伝える など

拓

有明海、児島湾、八郎潟

濁

都合の悪い話になったので、適当にお茶を濁した。

64ページ

脱

国際連盟が満州で軍事行動を起こした日本の軍隊の撤兵を求める勧告をし、これに反発したため。

丹

動物、植物、地質鉱物で日本にとって学術上価値の高いものが天然記念物で、このうち特に重要なもの。

淡

- 明石海峡大橋：兵庫県神戸市と兵庫県淡路市
- 大鳴門橋：兵庫県南あわじ市と徳島県鳴門市

65ページ

嘆

- [下の句] かこち顔なる わが涙かな
- [作者] 西行法師

端

位、辛、妾、泣、彦、竟、章、竣、竦、童、豎、競、音、竜、産、笠、粒、翌、意、靖 など

66ページ

恥

My face [] was burning with shame.

致

叱られても致し方ない失敗をしてしまった。

67ページ

著

日本は石油を大部分輸入に頼っているため、石油の価格変動や戦争などによる供給の不安定化に備えるため。

跳

走り幅跳び、走り高跳び、三段跳び、棒高跳び

徴

- [特徴] 弟は特徴のないごくふつうの顔をしている。
- [特長] この本の特長は見やすい表がある点だ。

68ページ

澄

- [最澄] 天台宗、比叡山延暦寺
- [空海] 真言宗、高野山金剛峯寺

沈

地下水の過剰なくみ上げ。トンネル工事などの地下の工事。重い建造物などによる地盤の圧迫。 など

69ページ

抵

- [大きい物質] 鉄、ニッケル
- [小さい物質] ガラス、ゴム

堤

洪水を防ぐため、集落全体を堤防でぐるりと囲んだもの。

摘

- [内容] 果樹の花をつみ取ること。
- [理由] よい果実を得るために花の数を減らし、養分が多くなって発育がよくなるようにするため。

70ページ

滴

- 結露
- 室内が暖かく湿度が高いため、低温の室外との温度差によって空気中の水蒸気が凝縮し水滴となって付着する。

添

安全性が確かめられたうえで使用されているが、長期間とり続けたり、数種類のを一度にとったりした場合の人体への作用はまだ完全に解明されていない。

殿

登山では経験者を殿において歩く。

71ページ

途

- 1人当たりの国民所得や生活水準が低く、近代化が進んでいない国。開発途上国ともいう。
- 急激な人口増加により、食料、水、資源の不足や環境破壊を引き起こす。

渡

出かけようとしていたら友人が車で来たので、渡りに船と便乗させてもらった。

72ページ

奴

- [出土地] 福岡県の志賀島
- [刻まれた文字] 漢委奴国王
- [皇帝名] 後漢の光武帝

怒

lambast、rebuke、trounce、take to task、reproof、lambaste、have words、reprimand、scold、mad、angry など

到

- [北極点] 1909年、ピアリー
- [南極点] 1911年、アムンゼン
- [エベレスト山頂] 1953年、ヒラリー

73ページ

倒

一石二鳥、二束三文、再三再四、四分五裂、七転八起

唐

- 唐から学ぶべき文化や制度がなくなったこと。
- 唐の勢力が衰えたこと。

桃

山梨県、福島県、長野県

透

- [名称] 摩周湖
- [種類] カルデラ湖

盗

野球は、ピッチャーがボールを持っている状態のときにリード（離塁）できるが、ソフトボールは、ピッチャーの手からボールが離れないと塁を離れることができない。

塔

もともとはシャカの遺骨を納めるものだったが、時代がたつに連れて、お寺の目印の建物となった。

踏

大雨のうえに店は休みだなんて踏んだり蹴ったりだ。

闘

- [賛成意見] 伝統的な文化で貴重な観光資源なので保護すべき。
- [反対意見] 牛をやりで刺すのは動物虐待だとして禁止を主張。

胴

- [頭部] head
- [胸部] chest
- [胴体] trunk
- [腕] arm
- [脚] leg

峠

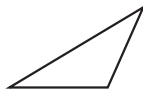
必死の看病の甲斐あって、病気もようやく峠を越した。

突

suddenly、all of a sudden、unexpectedly、abrupt、out of the blue など

鈍

1つの内角が90度より大きい三角形。



式

- [歌] 有馬山 猪名の笹原 風吹けば いでそよ人を忘れやはする
- [名前] 紫式部

悩

ファウスト、詩と真実

濃

溶質の質量 (g) ÷ (溶質の質量 (g) + 溶媒の質量 (g)) × 100

輩

坊っちゃん、こころ、明暗

拍

伯、帛、迫、拍、泊、柏、泉、畠、的、皆、皇、皐、皎、皓、習、舶、樂、魄 など

泊

- [泊まる] 湖のほとりのペンションに泊まる。
- [止まる] 部屋の時計が電池切れで止まる。
- [留まる] スズメが枝に留まる。

薄

薄氷を踏む思いで、成績表を母に見せた。

爆

- 広島市：1945年8月6日、
- 長崎市：1945年8月9日
- 原爆ドーム

髪

久しぶりに会った友達と、後ろ髪を引かれる思いで別れた。

抜

一定の海面を基準として表した、山や陸地などの高さ。東京湾の干潮時と満潮時の年間平均海水面を海拔 0メートルとする。

般

蒸した大豆と炒って砕いた小麦を混ぜ合わせたものにこうじを加え、さらに食塩水を加えて発酵させる。布で包んで搾り出して完成。

販

古代、貝殻が装飾品や貨幣として使われていたため。

搬

役、投、殴、段、般、殺、穀、毀、殿、毅、没、股、般、設 など

範

- 範囲 = 最大値 - 最小値
- 17

繁

セリ、ナズナ、ゴギョウ（ハハコグサ）、ホトケノザ（タビラコ）、スズナ（カブ）、スズシロ（ダイコン）

84ページ

盤

- 船や飛行機の方位・進路を測る器械。
- 活版印刷術、火薬

彼

仏教では先祖のいる極楽は西にあるとされ、太陽が真西に沈む彼岸のところが、極楽と現世が最も通じやすい日と考えたため。

85ページ

被

- 選挙に立候補する権利。
- [衆議院議員] 満25歳以上。
- [都道府県知事] 満30歳以上。

避

- [レベル3] 高齢者等避難
- [レベル4] 避難指示
- [レベル5] 緊急安全確保

尾

- [下の句] ながながし夜を ひとりかも寝む
- [作者] 柿本人麻呂

86ページ

微

- 菌類、細菌類、藻類、原生動物
- 他の生物の死体や排泄物などを分解して環境に戻す。

匹

拮抗、互角、五分、対等、同等、伯仲、比肩 など

描

絵の具を重ね塗りするのではなく、点または点に近い短いタッチで表現するもの。

87ページ

洩

日差しが強い場所に育つので、葉が厚く、表面がかたい。

敏

- [敏感] 姉は季節の変化に敏感な人だ。
- [過敏] 神経が過敏になりよく眠れない。

88ページ

浮

浮世（当世風）の風俗を描いた大衆的な肉筆画や木版画。

普

- [普遍] 広く行き渡ること。
- [不偏] かたよりのないこと。

腐

アメリカ、ブラジル、カナダ

89ページ

膚

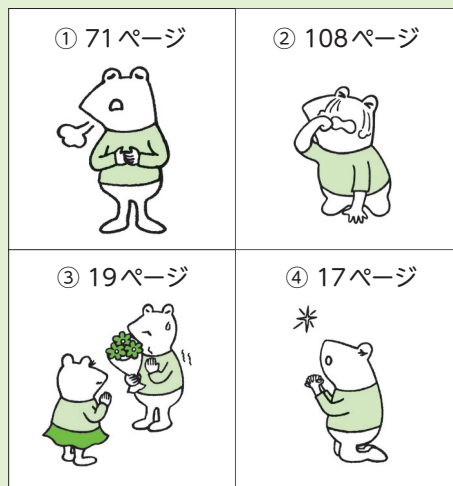
- 細菌や紫外線などから体を保護する。
- 水分の過度の蒸発を防ぐ。
- 汗によって体温調節をする。

賦

人間は生まれながらにして自由、平等であり、幸福を追求するのは天賦（天から与えられた）の権利であるという思想。



91ページ



90ページ

発達した積乱雲の中では、強い上昇気流と落ちてくる氷の粒が激しくぶつかり合い、プラスとマイナスの電気が発生する。こうして電気をためきれなくなったとき、一気に放出されて雷となる。(87字)

92ページ

舞

美しく青きドナウ（ヨハン・シュトラウス）、子犬のワルツ（ショパン） など

幅

- [幅] width
- [高さ] height
- [奥行き] depth

93ページ

噴

火山灰、火山弾、溶岩

柄

家事をしたことがない父が、今日は柄にもなく夕飯を作っている。

壁

- 第二次大戦後、ドイツの首都ベルリンを東西に分割したコンクリートの壁。
- 1989年に壊され、翌年、東西ドイツ統一が実現した。

94ページ

捕

- [捕る] 祖父母の暮らす田舎に行ってカブトムシを捕る。
- [撮る] 父が妹のピアノの発表会をビデオに撮る。

抱

いつまでも親におんぶに抱っこでは自立できない。

95ページ

峰

- バスコ・ダ・ガマ
- 1498年

砲

- 戦法が武将同士の一騎打ちから足軽鉄砲隊による集団戦法へと変わった。
- 城が山城から平城に変わり、堅固な造りになった。
- 鉄砲の使用で戦いの勝敗が早く決まり、全国統一が急速に進んだ。 など

忙

- 用事が多くて休む間もない。
- せかせかして落ち着かない。

96ページ

坊

雲水、和尚、国師、沙門、住持、住職、上人、聖人、僧都、桑門、僧侶、大師、導師、比丘、法師、坊主、律師 など

肪

- リパーゼ
- 脂肪酸とグリセリン

冒

- [冒す] 病魔に冒された祖父を看病する。
- [犯す] 過ちを犯さない人間などいない。
- [侵す] 軍用機が他国の領空を侵す。

97ページ

帽

- [cap] ひさしなしの帽子
- [hat] ひさしのある帽子
- [straw hat] 麦わら帽子
- [stovepipe hat] シルクハット

凡

穴、冗、処、凧、凧、凧、凧、凱、机、肌、風、飢、鳳など

98ページ

盆

先祖の霊が帰ってくる日として、先祖の霊を家に迎え、供物を供えてお経をあげ、先祖の霊を慰める。

慢

He always boasts of his wife.

漫

心が落ち着かないようす。

99ページ

妙

- 春すぎて 夏来にけらし 白妙の 衣干すてふ
天の香具山
- 田子の浦に うちいでて見れば 白妙の
富士の高嶺に 雪は降りつつ

眠

悪条件の下で無理に発芽してエネルギーを消費しすぎる危険を避け、条件がよくなるのを待つ。

100ページ

娘

- [娘] daughter
- [息子] son
- [孫] grandchild
- [曾孫] great-grandchild

茂

サンフランシスコ平和条約の締結。

猛

- [真夏日] 最高気温が30度以上35度未満の日
- [夏日] 最高気温が25度以上30度未満の日
- [真冬日] 最高気温が0度未満の日
- [冬日] 最低気温が0度未満の日

網

眼球のいちばん内側の層で、光の色や形を感じ取る部分。

黙

黙っていることは上手に話せることにまさるということで、うまく話せることは大切だが、黙っていることのほうが大事であり、そのほうが説得力があって効果的であるということ。

躍

- [躍る] 明日の旅行のことを思うと心が躍る。
- [踊る] 音楽に合わせてフォークダンスを踊る。

雄

- [雄しべ] 花粉を作る。
- [雌しべ] 胚珠に受粉して、種子や実を作る。

与

賛成して味方になる。

誉

王朝が交代するクーデターであるのに、大規模な内乱が起こらず、無血だったということから。

溶

溶解は物質が液体中に溶けて、均一な液体となることで、混合は異なった性質の物質が混じり合うこと。

腰

腰が重くて、なかなか宿題を始めようとしめない。など

踊

太鼓やかねを打って踊りながら念仏を唱え、念仏の札を配った。

謡

ソーラン節（北海道）、木曾節（長野県）、佐渡おけさ（新潟県）、越中おわら節（富山県）、よさこい節（高知県）

翼

種子が親木の近くに落ちると親子で生存競争しなければならず、より遠い場所に飛ばすため。

頼

- [下の単位] 清浄しょうじょう
- [上の単位] 阿摩羅あまら

絡

着物の裾を絡げて川を渡る。

欄

風通しをよくするため、明かり取りのため、装飾のため

離

- 花びらが根元で分かれている種類
- バラ、エンドウ、アブラナ、ヤマザクラ

粒

今年のわが校の野球部のメンバーは粒揃いで、地区大会優勝は間違いない。

療

病院、介護老人保健施設、調剤を実施する薬局

隣

町内会などの下に属し、近隣の数軒が一単位となって、互助、自警、配給などを行った。

隸

- 1863年（予備宣言は1862年）
- エイブラハム・リンカン

齡

- [月齡16] 十六夜の月いざよい
- [月齡17] 立ち待ち月
- [月齡18] 居待ち月
- [月齡19] 寝待ち月

麗

日の光がのどかで、のんびりと気持ちのよいようす。

曆

太陽曆は地球が太陽の周囲を一回りする時間を1年とする曆であるのに対し、太陰曆は月の満ち欠けをもとに作った曆。

劣

劣化ウラン（濃縮ウランを作ったあとに残るウラン）を使った弾丸。劣化ウランは鉄や鉛よりも比重が大きく、高い貫通力をもつために使用される。

烈

- [秒速] およそ30m以上
- [最大瞬間風速] 秒速50m以上

111ページ

露

- 白露：9月8日ごろ
- 寒露：10月8日ごろ

郎

尾花、桔梗、撫子、藤袴、葛、萩

惑

- [地球型惑星] 水星、金星、地球、火星
- [木星型惑星] 木星、土星、天王星、海王星

112ページ

腕

プロの写真家になれるよう、カメラの腕を磨く。など